

## 原著論文

- 1) 中原朋生 (2006), “開かれた法認識形成 - 法的議論学習の論理 -”, 日本教科教育学会誌 29:19-28.
- 2) 中原朋生 (2006), “アメリカ合衆国における憲法上の基本的人権学習論 - 『権利章典』ガイドを手がかりとして -”, 川崎医療短期大学紀要 第26号, 97-104.
- 3) 中原朋生 (2007), “開かれた憲法学習の理論と方法 - ハートの法認識論にもとづく社会科授業開発 -”, 社会科系教科教育学研究 19:9-18.
- 4) 桑原敏典, 中原朋生 (2009), “市民的資質教育としての憲法学習の改善 - 政策評価過程を取り入れた基本的人権学習の原理と方法 -”, 公民教育研究 16:19-34.
- 5) 中原朋生 (2009), “初等教育における市民性育成プログラムの内容編成 - 米国キャラクター・エデュケーション教材を手がかりに -”, 川崎医療短期大学紀要 第29号, 49-57.
- 6) 中原朋生 (2011), “子どもの公正概念の発達論にもとづく立憲主義道徳学習 - 米国キャラクター・エデュケーション教材を手がかりに -”, 法と教育第1号, 8-18.
- 7) 中原朋生 (2011), “幼稚園における公民教育の論理 - 社会的領域論 (Social Domain Theory) を手がかりに” 全国社会科教育学会社会科学研究第75号, 21-30.

## 著書

- 1) 中原朋生 (2007), “保育対策の現状と課題”, 野口勝己, 赤木正典編著「児童福祉論」, 建帛社, 91-104.
- 2) 中原朋生 (2009), “憲法教育”, 日本公民教育学会編「公民教育事典」, 第一学習社, 62-63.
- 3) 中原朋生, 野坂佳生 (2009), “「男女結婚可能年齢差」でルールづくり”, 橋本康弘編著「教室が白熱する“身近な問題の法学習”15選 - 法的にはどうなの? 子どもの疑問と悩みの答える授業」, 明治図書, 24-33.
- 4) 中原朋生 (2010), “「倫理」教育の諸問題・論争点”, 社会認識教育学会編「公民科教育」, 学術図書, 114-123.
- 5) 中原朋生 (2010), “伝統・文化からの出題テスト・実例紹介”, 社会科教育編集部編「社会科教育12号」, 明治図書, 70-71.
- 6) 中原朋生 (2011), “ステップ3 保育を計画しよう!”, 池田隆英, 上田敏文, 楠本恭之, 中原朋生編「保育者になるための5ステップ」, ミネルヴァ書房, 70-89.
- 7) 中原朋生 (2011), “福祉としての保育 - なぜ保育所は必要なのか? -”, 池田隆英, 上田敏文, 楠本恭之, 中原朋生編「なぜからはじめる保育原理」, 建帛社, 17-24.
- 8) 中原朋生 (2011), “公民学習 (2) : 地域に生きる人の理解”, 全国社会科教育学会編「社会科教育実践ハンドブック」, 明治図書, 129-132.